

【ビルマ国内・国際関係】

- ・ ビルマ（ミャンマー）北部や東部で戦闘が続いている。カチン州では国軍がカチン独立軍（KIA）本部のあるライザに迫っているとの情報（21日 DVB）。カレン州ミャワディ近くでは19日から20日にかけて国軍が民主カイン仏教徒軍（DKBA）を砲撃（21日ミジマ）。
- ・ 民主化運動指導者アウンサンスーチー氏は、父アウンサン将軍の命日の19日（「殉難者の日」）、ラングーン（ヤンゴン）のアウンサン廟で行われた政府主催の追悼式典に参加した。午後には国民民主連盟（NLD）本部での式典に出た後、アウンサン廟に車で再訪。その際、支持者ら約3,000人もついて歩いた。氏が殉難者の日の式典に参加したのは9年ぶり。（20日 AP）
- ・ キャンベル米国務次官補が朝日新聞の質問に答え、ビルマの呼称について次のように述べた。「米国では正式な呼称は『ビルマ』。国際的な場で外交儀礼として『ビルマ／[スラッシュ] ミャンマー』を使うこともあるが、これは現オバマ政権が始めたことではない。何年も前からそうしている」。（21日国務省）
- ・ 21日、インドネシア・バリで第12回 ASEAN+3 外相会議が開かれ、日本の松本外相が出席。ビルマ問題について松本外相は、総選挙実施以降の同国の動きが「国民和解や法の支配に向けた前進である」とした上で、6月末に菊田外務大臣政務官を同国に派遣し「今後、人的交流、経済協力、経済関係、文化交流の4分野における協力を提案した」と表明した。（21日外務省発表概要）

【政府開発援助（ODA）】

- ・ 新たな発表はなし。

【注目アイテム】

- ・ キャンベル米国務次官補インタビュー「米政府、呼称は『ビルマ』のまま」（21日国務省）。関連部分をビルマ情報ネットワークが日本語訳：<http://www.burmainfo.org/article/article.php?mode=2&articleid=528>
- ・ カチン州で続く武力紛争でこれまでに約30人のカチン民族女性・少女が国軍兵士に強かんされ、うち約10人が殺害された、と在タイ・カチン女性協会（KWAT）（19日プレスリリース）。  
[http://www.kachinwomen.org/KWAT\\_press\\_release\\_19july2011.pdf](http://www.kachinwomen.org/KWAT_press_release_19july2011.pdf)
- ・ ビルマ全国で進む各種開発事業の位置を示す地図（ナショナル・ジオグラフィック 2011年8月号）。  
<http://ngm.nationalgeographic.com/2011/08/burma/burma-map>
- ・ 殉難者の日の式典や参加したアウンサンスーチー氏の様子（映像、約1分。ユーロニュース）。  
[http://www.youtube.com/watch?v=FL0JiG\\_e214](http://www.youtube.com/watch?v=FL0JiG_e214)

【イベント・番組情報】（〔 〕内は主催者。共催等は省略）

- ・ 朝日ニュースター「ニュースの深層」で20日に放送された「ビルマ北部の内戦と中国ダム開発」再放送。ビルマ情報ネットワーク秋元由紀、カチン民族機構マリッパ・センブ氏がゲスト。（23日6時～）
- ・ [日本ミャンマー・カルチャーセンター] 「まるごとビルマ体験パック」（新宿区立戸塚地域センター、24日18時半～20時半）★要申込、参加費2500円。収益金はシャン州タレー地震の被災者に届けられる。
- ・ [アムネスティ福島グループ結成準備委員会] ドキュメンタリー『ピュア 希望の鐘』上映・講演会（チェンバおおまち3階福島市市民活動サポートセンターA1会議室、30日13時半～15時）
- ・ [アジア経済研究所] 2011年アジア経済研究所夏期公開講座・コース8「ミャンマーの2011年の民政移管：政治・経済状況の整理」（ジェトロ東京本部、8月1日10時半～16時半）★要申込・有料

もっと詳しい情報・お問い合わせは  
ビルマ情報ネットワーク <http://www.burmainfo.org>